

令和2年度学校経営計画表

令和2年4月1日

1 学校の現況

学校番号	3		学校名	県立日立第一高等学校				課程	全日制				学校長名	青木 睦人				
教頭名	磯 邊 裕一(高校) 木 村 剛(附属中学)								事務室長名	原 修一								
教職員数	教諭	71	養護教諭	2	ALT	1	常勤講師	3	非常勤講師	4	実習助手	2	事務職員	4	技術職員等	6	計	98
生徒数	小学科 (単位制)	1年次		2年次		3年次		合計		合計クラス数								
		男	女	男	女	男	女	男	女									
	普通,サイエンス	136	104					136	104	6								
	普通			87	70	81	72	168	142	8								
サイエンス			43	37	51	29	94	66	4									

教職員数には、附属中学の教職員を含む。非常勤講師1名は未定。

2 目指す学校像

本校は、高い志を持ち、優れた資質と豊かな人間性を備え、社会の発展に貢献する人材を育成する学校である。そのために、様々な学習機会を提供し、各教職員がその専門性を活かし、組織的できめ細かな指導を行うことにより、次のような生徒を育成することを目指す。

- 1 自ら課題を発見し、主体的に「やり抜く」ことのできる生徒
- 2 物事を理性的に判断し、筋道を立てて議論できる生徒
- 3 高いモラルと豊かな感性を持ち、リーダーシップを発揮できる生徒
- 4 運動の楽しさや喜びを知り、自ら健康を管理できる生徒

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む）

項目	現状分析	課題
学習指導 進路指導	難関大学や医学部への進学指導が実を結び、筑波大学医学部などの合格者が出た。	進学ノウハウの共有と成果検証
生徒指導	生徒の自主性・自律性を重んじた指導が行われており、生徒指導上のトラブルは少ない。	長欠等、目標を見失った生徒や特別な配慮が必要な生徒へのケア
特別活動	学校行事や部活動に生徒が積極的に参加している。部活動と家庭学習のバランスを上手に取れる生徒が増えてきた。	時間管理がルーズになっている部活動の存在

国際教育	ロイヤルラッセル校での模擬国連において、議案を提出するなど、イギリスセミナーの参加の質が向上した。留学生との交流を通して国際的な視野が広がった。	全体として海外に出ようとする意欲に乏しい。
科学教育	S S Hを中心として課題研究やディスカッションをするスキルは向上してきた。	課題研究や発表・討論などに対する評価の仕方

4 中期的目標

<ol style="list-style-type: none"> 1 教科指導の充実に努め、主体的・対話的な深い学びを推進する。 2 難関大学・医学部進学者の増加を図り、将来のリーダー的人材を育成する。 3 生徒指導上の問題に対して、未然防止・早期発見を図り、安全・安心な学校生活を保障する。 4 生徒会活動・学校行事等を通して、生徒の自主性を育む。 5 学習活動と特別活動の両立を推進し、生徒のやり抜く力を育成する。 6 国際交流、大学・職場見学、ボランティア活動等の体験学習をより一層推進し、生徒の高い志を育む。 7 S S Hを通して、科学的ディスカッションのできる生徒を育成する。

5 本年度の重点目標

	重点項目	重点目標
1	高い志の育成	キャリア教育の充実（進路指導部，各年次） 高大接続改革への対応（教務部，進路指導部，S S H） 生徒の進路希望を達成する教育課程の編成（教務部，各教科）
2	学力の向上	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善と評価の見直し（教務部，各教科） 総合的な探究の時間の充実・改善（教務部，S S H，1・2年次） 先取学習や学習の深化など附属中学校の教育内容について教科会の定期的な開催（各教科） 特別な支援を必要とする生徒や成績不振な生徒に関する組織的な支援（各年次，各教科） 医学部進学等のノウハウの蓄積（進路指導部）
3	豊かな人間性の育成	教育相談や面談を通じた生徒理解及び生徒・保護者支援（教育相談部，各年次） 自主的・自律的態度を育てる特別活動や学校行事の充実（特活指導部，各年次）